

# 岩手県まちづくりセミナー

～人口減少社会に対応した都市づくり～

を開催しました。

## 都市計画課

人口減少や少子高齢化が進行する時代において、都市機能を効率的に持続させるため、これまでの拡大する都市づくりからコンパクトな都市づくりへの政策転換が求められています。

このセミナーは、低密度化・縮小化が進む都市をどのように維持し効率化させるかを考え、地域にあった新たな政策展開や都市づくりへの参考としていただくため、県と市町村の都市計画担当者を対象に開催したものです。

- 1 開催日時 平成26年11月25日(火) 13時30分～17時00分
- 2 開催場所 マリオス 18階 188会議室
- 3 実施主体 都市計画課・岩手県都市計画協会(共催)

### 講演1

#### 拡張しない時代の持続可能な地方都市のまちづくり ～縮小しつつ質を高める～

講師 名城大学都市情報学部 教授 海道 清信 様

海道様は、かつて地域振興整備公団(現UR都市機構)の職員として、盛岡市の盛南開発にも携わっておられ、現在はコンパクトシティの第一人者として、各方面で講演を行うなどご活躍されています。

今回はコンパクトシティの意義や空き家の活用事例、集約型都市構造のイメージなどについて、他自治体や諸外国の事例を交え、専門的なお立場からご講演いただきました。



### 講演2

#### コンパクトシティに関連する諸制度 ～改正都市再生特別措置法等について～

講師 国土交通省都市局都市計画課 都市計画調査室 都市機能係長 清水 一大 様



清水様は、国土交通省都市局都市計画課において、立地適正化計画の活用などに携わっておられます。

コンパクトシティに向けた取組みを考える上で必要な各種制度について、ご講演いただきました。